

FCJ 第3・4戦参戦レポート



名称：FCJ 第3戦・第4戦

日時：2006年8月3日（木）～6日（日）

場所：富士スピードウェイ

参加台数：27台

報告：#3 木村 友哉

FCJ 第3・4戦に参戦させて頂きましたので、ご報告させていただきます。

〔金曜日〕フリー走行 総合21位

前日の木曜日に行われた特別走行は、タイムも順位も過去最高の13位と今までの中でも、良いレースウィークで始まりました。

しかし、金曜の公式練習に入り色々なラインや走り方を試しているうちに、迷いが生じてしまいタイムをまとめる事が出来ず総合21位で終わりました。

〔土曜日〕第3戦予選24位、第4戦予選25位

今回からは、F3と同じ方式で予選が行われました。

第3戦予選を15分走行後、10分間のインターバルをとり第4戦予選15分走行する形式です。

両予選共に15分以内に自分の走りができず、BEST タイムを出すことが出来ませんでした。原因はS耐のラバーが路面につき刻々と変化するコンディションに対応できなかったためです。

〔第3戦 決勝〕24位

スターティンググリッドが24位ということもあり、とにかく1台でも多く抜こうと思いスタートしました。

スタートを無難に決め、1コーナーを抜けた時点で5つポジションをあげ、その後スピン・コースオフ車両があり17位で2周目に入りました。前方10台程で団子状態になっていたため集団のペースが遅く、一気にペースを上げポジションアップを図りました。しかしNetsコーナーでスピンしてしまい最後尾となり、そのまま24位でチェッカーとなりました。

〔日曜日〕第4戦決勝 16位

第3戦と同じく1台でも多く抜く事だけを考えスタートしました。

今までで1番のスタートを決め1コーナーを抜けた時点で7つポジションを上げることができました。その周のnetsコーナーで2つポジションを下げてしまいましたでしたが、クラッシュやトラ

ブル車両があり5周を終えた段階で17位になりました。その後2台をパスしペースも安定し、ポイント圏内を走る選手と遜色のないラップを刻み周回を重ねました。ラスト2週の1コーナーでオーバーランしてしまい順位を1つ落とし16位でチェッカーを受けました。

〔総合〕

今回は開幕ラウンドと比べ、トップとのラップ差はかなり縮めることができました。しかし、まだ遅く、自己ベストタイムも安定して出すことができていません。

FCJの走り方や特性は、様々な方のアドバイスのお蔭で、頭では理解できるようになりましたが、実走行においてはムラがあります。

第5・6戦の富士までにキチンとよいイメージをつくり、遅い区間をキチンと研究して参りたいと思います。

次戦は、8月25・26日富士スピードウェイで第5・6戦となります。

今後も今まで以上の努力をしてみたいと思いますので、ご指南、ご声援宜しくお願い致します。

木村友哉